

平成25年4月人事異動概要

- 1 平成25年度人事異動の概要について
- 2 平成25年度奈良県公立学校教職員新規採用数について

平成25年4月11日(木)

教 職 員 課

1 平成25年4月人事異動の概要について

1 教職員人事異動方針

教育に対する県民の期待と要望にこたえ、学校教育の一層の進展を期するため人事行政の秩序を保ち公正にして適切な人事異動を行う。

- (1) 各学校の教職員組織の充実と均衡を図るため、全県的立場にたって適材を適所に配置する。
- (2) 教職員の経験を豊かにし、気風の刷新を図るため、同一校長長期勤務者の解消に努める。
- (3) 児童・生徒の指導の充実強化を目指し教員の特性、経験を生かす異動に努める。

2 平成25年4月教職員人事異動の重点項目

【小・中学校】

- (1) 小・中学校間及び小・中学校と特別支援学校間との校種間交流並びに他県及び国・私立学校との人事交流の積極的な推進
- (2) 管理職及び県教育委員会事務局指導主事等への若手教員の登用
- (3) 女性管理職の積極的な登用
- (4) 同一校における10年以上の長期勤務者の解消及び新規採用教員については3年以上6年以内の積極的な異動

【県立学校】

- (1) 高等学校における地域間及び学科間の異動並びに他県等との人事交流の推進
- (2) 特別支援学校における新規採用から3年以上6年以内の異動や異校種間人事交流の推進
- (3) 管理職及び県教育委員会事務局指導主事等への若手教員等の登用

3 異動件数(退職者含む)

		小・中学校	県立学校	事務局	合計	
件数		1,224	457	93	1,774	
内 訳	退	校長	68	12	80	
		教頭	30	7	37	
	職	一般	375	149	4	528
		計	473	168	4	645
	異動	751	289	89	1,129	

前年度	1,199	462	103	1,764
増減	+ 25	△ 5	△ 10	+ 10

4 異動件数の推移

	小・中学校	県立学校	事務局	合計
平成25年4月	751	289	89	1,129
平成24年4月	800	322	97	1,219
平成23年4月	841	325	126	1,292
平成22年4月	805	336	80	1,221
平成21年4月	746	427	98	1,271

5 年齢別退職者数

	小・中学校	県立学校	事務局	合計
60歳	206	105	2	313
59歳以下	267	63	2	332
合計	473	168	4	645
前年度	399	140	6	545
増減	+74	+28	△2	100

6 校長・教頭への昇任

()内は女性で内数

(1) 新校長

	小	中	県立	計
	50 (5)	18 (1)	12 (2)	80 (8)

前年度	49 (10)	22 (2)	13 (0)	84 (12)
増減	+1 (△5)	△4 (△1)	△1 (+2)	△4 (△4)

(2) 新教頭

	小	中	県立	計
	57 (5)	26 (3)	15 (0)	98 (8)

前年度	52 (5)	33 (1)	23 (3)	108 (9)
増減	+5 (±0)	△7 (+2)	△8 (△3)	△10 (△1)

7 主な特徴

異動件数(退職含む)については、小・中学校が1,224件、県立学校が457件、事務局が93件で総数は1,774件となり、昨年と比して10件の増となった。

〔小中学校〕

(1) 校種間交流並びに他県及び国公立学校との人事交流の促進

校種間交流並びに教員の経験と視野を広げ、公立学校の活性化を目指し、小中学校間48件(対前年+20)、小中学校と特別支援学校間2件(対前年±0)の校種間交流と三重県・和歌山県との三県交流や、奈良教育大学附属小学校、奈良女子大学附属小学校と14件の人事交流を行っている。

(2) 管理職・事務局指導主事等への若手教員の登用

小・中学校の教頭に7名(対前年△7)、県教育委員会事務局等に20歳代1名を含む12名(対前年±0名)、さらに、市町村教育委員会事務局には13名(対前年△3名)の若手登用を行った。

(3) 女性管理職の登用(昇任)

小・中学校の女性管理職には14名(対前年△4)を登用(昇任)し、女性管理職数は50名(対前年3名減)となった。また、全管理職に占める女性の割合は、8.2%(前年8.6%)となった。

(4) 長期勤務者の解消

学校教育の活性化を図るため、同一校10年以上の長期勤務者の解消に努めた。結果、小・中学校では、昨年と比して0.5ポイント減の4.2%となった。

(5) 新規採用教員の3年以上6年以内の積極的な異動

多様な経験を積み重ねさせるため、採用後3年以上6年以内の積極的な異動に努め、新規採用から同一校で6年以上勤務する者の割合は、昨年と同程度の1.5%(対前年+0.2%)となった。

〔県立学校〕

(1) 地域間及び学科間の異動並びに他県及び国・私立学校との人事交流の推進（高校）

地域間異動は、北部から中南部へは28件（対前年△1）、中部から北南部へは32件（対前年△5）、南部から北中部へは21件（対前年+4）となった。実業を中心とする専門学科と普通科の交流は35件（対前年+12）となった。学科間他県との交流では、現在三重県との交流の2件、国公立私学との交流では新規に奈良学園中学高等学校等の交流を含み15件の交流を行っている。

(2) 新規採用から3年以上6年以内の異動や異校種間人事交流の推進（特別支援学校）

特別支援学校における新規採用者の早期異動については、3年から6年以内の異動が9件（対前年+2）、全異動件数中の15.0%（昨年度10.4%）、異校種間人事交流では高等学校と3件（対前年±0）、小中学校と2件（対前年±0）行った。

(3) 管理職及び県教育委員会事務局指導主事等への若手教員等の登用

若手教員等の登用では、管理職は校長で54歳（昨年度56歳）・教頭で51歳（昨年度56歳）、事務局へは38歳（昨年度39歳）が最若年となっている。

2 平成25年度奈良県公立学校教職員新規採用者数

1 校種別

校種	職種	平成25年度	平成24年度	増減	備考
小学校	教諭	231	242	-11	
	養護教諭	7	4	+3	
	栄養教諭	3	3	0	
中学校	教諭	126	143	-17	国17,社19, 数15,理13 音5,美2, 保体25,技1 家4,英25
	養護教諭	8	6	+2	
	栄養教諭	0	0	0	
県立学校	教諭	125	114	+11	
	養護教諭	2	2	+2	
	実習助手	2	0	0	
	寄宿舎指導員	0	0	0	
小・中・高等学校事務職員等		4	4	0	
全体	教諭	482	499	-17	
	養護教諭	17	12	+5	
	栄養教諭	3	3	0	
	実習助手	2	0	+2	
	寄宿舎指導員	0	0	0	
	事務職員等	4	4	0	
	計	508	518	-10	

2 男女別

校種	採用数	男	昨年	女	昨年
小学校	231	94 (40.7%)	44.6%	137 (59.3%)	55.4%
中学校	126	64 (50.8%)	58.0%	62 (49.2%)	42.0%
高等学校	80	57 (65.5%)	61.3%	30 (34.5%)	38.8%
特別支援学校	38	8 (21.1%)	26.5%	30 (78.9%)	73.5%
養護教諭	17	0 (0%)	0%	17 (100%)	100.0%
栄養教諭	3	0 (0%)	0%	3 (100%)	100.0%
実習助手	2	0 (0%)	0%	2 (100%)	0%
事務職員	4	1 (25.0%)	0%	3 (75.0%)	100.0%
全体	508	224 (44.1%)	48.1%	284 (55.9%)	51.9%

3 採用数の推移

年度	小学校			中学校			県立学校		計
	教諭	養諭	栄養	教諭	養諭	栄養	教諭	養諭	
H3	44			99			65		208
H4	123			93			61		277
H5	63			38			52		153
H6	45			44			86		175
H7	48			49			78		175
H8	44			60			43		147
H9	55			59			17		131
H10	44	3		16	1		17	1	82
H11	17			3			26		46
H12	28	1		4			37	2	72
H13	32			7	1		31	1	72
H14	53			6			34		93
H15	72			8	1		21	1	103
H16	81			8			23		112
H17	90			25			11		126
H18	100			30			8		138
H19	128			39			21		188
H20	145			55			39		239
H21	165	2		58	1		51		277
H22	183	2		88			64	1	338
H23	219	5	2	128	3	1	93	2	453
H24	242	4	3	143	6		114	2	514
H25	231	7	3	126	8		125	2	502